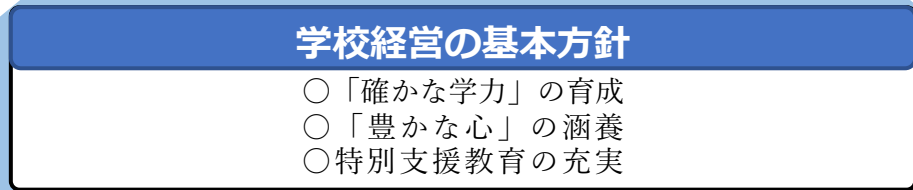
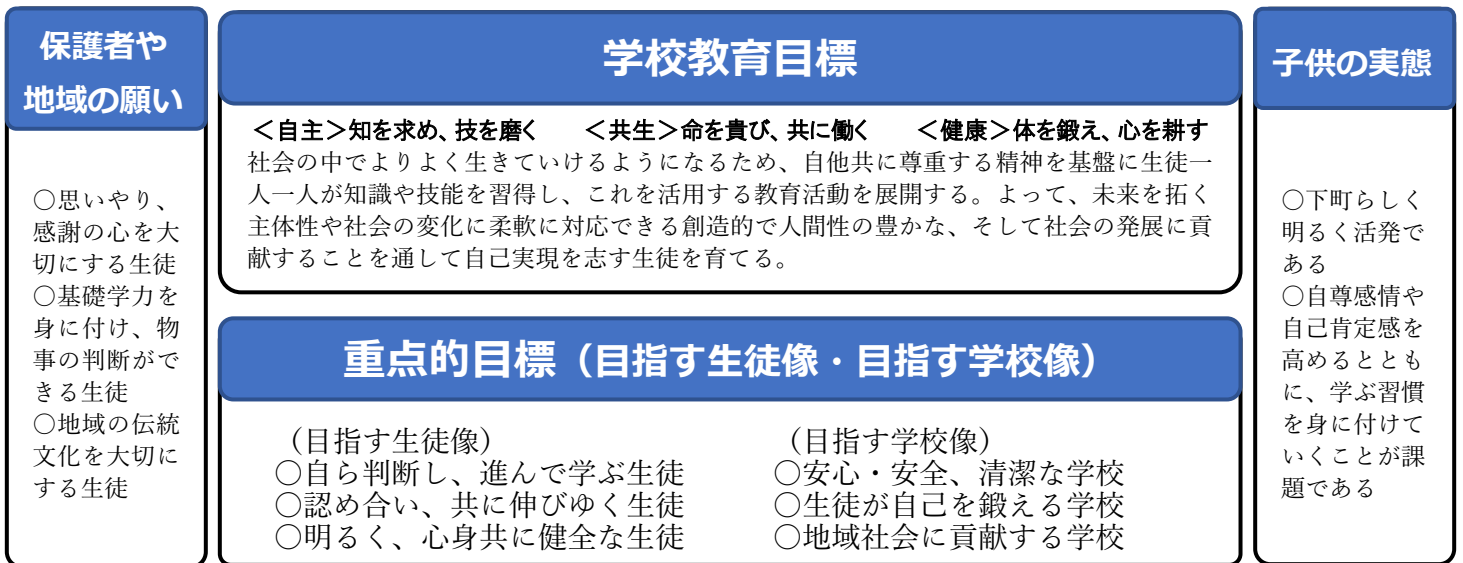


令和4年度 台東区立柏葉中学校 グランドデザイン



目標達成に向けての取組 1

「確かな学力」の育成

- 学習のめあての提示、グループ学習などの対話的、協働的な学習活動、振り返りを取り入れた授業を展開する。
- タブレット端末等の ICT 機器を活用し、学習への興味・関心を高める。

目標達成に向けての取組 2

「確かな学力」の育成

- 「読み・書き・計算」を中心としたコンテストを実施し、基礎的・基本的な学力の定着を図る。
- 少人数制習熟度別指導や放課後補充教室（柏葉アカデミー）において、きめ細かな指導を推進する。

目標達成に向けての取組 3

「豊かな心」の涵養

- 「特別の教科 道徳」を中核とした道徳教育を推進し、自他の生命尊重、正義感、公德心を育む。
- 人権教育推進校の取組を通して、偏見や差別を解消しようとする態度を育てる。

目標達成に向けての取組 4

「豊かな心」の涵養

- 地域の伝統文化に触れる体験学習を通して郷土への愛着と誇りを育むとともに、多文化共生の精神を養う。
- 学年・学校行事や生徒会活動、部活動を通して、自他の考えやよさを認め合う態度を育てる。

目標達成に向けての取組 5

特別支援教育の充実

- 学年・学校行事や生徒会活動、部活動を通して、互いを理解し、協力する態度を養う。
- 難聴理解授業や交流授業、集会等における手話通訳を通して、障害を理解し、協働・共生の精神を養う。

目標達成に向けての取組 6

特別支援教育の充実

- 特別支援学級では、コミュニケーション能力を育成するとともに、協調性や情操を養い、規範意識を育てる。
- 難聴通級学級では、コミュニケーションを円滑に行うための方法や工夫を身に付け、自信を付けさせる。
- 特別支援教室では、対象生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する。

指導体制の充実

- 学年、分掌において指導体制を構築し、PDCA サイクルの具現化を図る。
- 情報共有を密に行い、教職員の共通理解の下、一貫した教育活動を推進する。

家庭・地域社会との連携・協働

- 保護者会、三者面談を中心に保護者との連携を図る。
- 地域のボランティア活動に積極的に参加し、地域と協力し、地域に貢献する学校づくりを目指す。